

《Lesson 4》 疑問詞 + can の疑問文

where / when / what などの「疑問詞」を can の疑問文に足す方法は

疑問詞を can の疑問文の前に足してあげるだけ

です。つまり、基本的な形に以下ようになります。

【疑問詞 + can の一般動詞の疑問文：基本の形】

疑問詞 + can + *主語 + 一般動詞 (+目的語) (+～)?

*主語をたずねる疑問文の場合は「主語」の部分はなくなる

<例> Where **can** we go? — We can go to that museum.

(私たちはどこに行けるのですか — 私たちはあの博物館に行けます)

When **can** he come here? — He can come here now.

(彼はいつここに来られるのですか — 彼は、今来られます)

Who **can** speak French? — I can. 【主語をたずねる疑問文】

(誰がフランス語を話せるのですか。 — 私です)

【作り方】

- (1) 疑問詞の部分(何、いつ、など)に同じ種類の“**適当な単語**”を入れて**疑問文**を作る。
(主語をたずねる疑問文の場合は、**肯定文**を作る)
- (2) 入れた“**適当な単語**”を「**疑問詞**」に戻す。
(主語をたずねる疑問文の場合は、更に文の最後を“?”にして終了)
- (3) 疑問詞を文の文頭に持ってくる。

<例 1: 私たちはどこに行けるのですか>

1. 疑問詞の部分(何、いつ、など)に同じ種類の“**適当な単語**”を入れて疑問文を作る。

→ 「私たちはあの博物館に行けますか」

Can we go **to that museum**?

2. 入れた“**適当な単語**”を「**疑問詞**」に戻す。

Can we go **where**?

3. 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

Where can we go?

<例 2: 彼はいつここに来られるのですか>

1. 疑問詞の部分(何、いつ、など)に同じ種類の“適当な単語”を入れて疑問文を作る。

→「彼は今ここに来られますか」

Can he come here **now**?

2. 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻す。

Can he come here **when**?

3. 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

When can he come here?

<例 3: 誰がフランス語を話せるのですか> 【主語をたずねる疑問文】

1. 疑問詞の部分(何、いつ、など)に同じ種類の“適当な単語”を入れて肯定文を作る。

→「私はフランス語が話せます」

I can speak French.

2. 入れた“適当な単語”を「疑問詞」に戻す。(更に文の最後を“?”にして終了)

Who can speak French?

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。